

夕刊 磐城時報

編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
電話 一三三三
定額 一月五元 三月十元 半年二十元 一年四十元
廣告料 一行二十字 一日五元
日刊(日曜祝祭日) 週日休刊

平市役所を 六部門に分つ

酒井助役、草野主事が 各課の主任となる

平市役所は六月一日から工務課、戸籍兵事課、財務會計課、學務課庶務課、産業課の六部門に分けたが、産業課長草野常彌氏が主事となり、酒井助役が之に當る事になった。尚ほ平窪村役場吏員であつた小泉長佐、小野清、新妻一勇、鈴木忠三郎の各氏は天々平市役所吏員の辭令を交付され就職した。

平市制

祝賀電報

六月一日平市誕生に當り平市役所に寄せられた各方面からの祝電左の如くである。全國市長會、都市研究會、東京市政調査會、福島市長佐藤澤、若松市長、郡山市長、若松市會、熊澤次郎氏、本社員會合組、議長、水戸市長、星一、合を抽籤で行つた結果左の如く決定した。

中等校野球試合の 組合せ決定

本報後援後三郡中等校野球大會は六月六日平市で舉行されるが、一日午後四時から組合せ決定した。

△第三試合 相中 十一時 磐中球場
△第四試合 相中 午後二時 磐中球場
△第一試合 相中 午前八時 磐中球場
△第二試合 相中 十一時 平南球場

旗行列

平各校で 磐崎村上湯長谷第二磐城炭法に關し四日午後七時半が、礦坑夫宮城縣生郡大川村、住吉屋本店で協議する。

市議候補に 吉田氏を推す

平市會議員の選挙は七月十三日福島市に舉行される。入山炭礦野球部では十二日、東京日日新聞社主催都市對抗野球に出動する事になつた。

妻を半殺し 病床の坑夫が

妻の口應へに憤慨

磐崎村上湯長谷第二磐城炭法に關し四日午後七時半が、礦坑夫宮城縣生郡大川村、住吉屋本店で協議する。

嫁を刺した老爺 陪審裁判辭退

二日豫審終結

双葉郡木戸村大字山田岡字戦して居るが、兩候補新顔堂の下農五十嵐鐵治(七四)であり政戦は混沌として居るが社外候補の潛入に對して嚴重な監視網を張つて合つてゐる。

釜屋商店で 報徳訓

平市釜屋商店では店頭にて宮徳の銅像を建立し左の如き報徳訓を刻んだ。

飯野村議改選

飯野村會議員選挙結果左の如し。

内郷村議戦況(二)

内郷支局 高橋生

昨報一級地區は前回の村議を標榜し地元堀坂の下層階候補に五名、今回は七名の立級に踊り白水、宮、御殿、候補で亂戦地、下級の豫選級の各労働者黨員を自指し會で推薦された山崎米太郎、加藤木候補を共に結束獲

平青年團 資金造成協議

平市青年團では資金造成方出であり、社會大衆黨公認百八十名の票を分配して、山崎(喜)候補、事務所を

井上前助役 公會堂に寄附

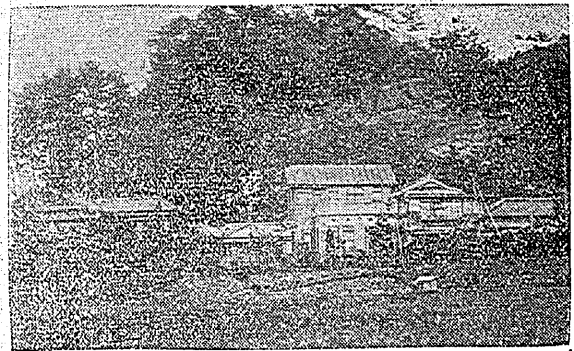
平市前助役井上茂作氏は、平公會堂建設資金に百圓を寄附したが、今回退職に際し更に百圓を増して寄附した。

大久村議選挙

双葉郡大久村の改選は昨日執行した結果左の諸氏當選した。

鐵道省指定記念

小名濱……湯本間乗合自動車
無料乗車券サービス
乗車券は小名濱馬自自動車店。西野屋自動車店
湯本驛前丸木。矢内自動車店に御座います。
三人様以上はハイヤーをサービス致します。
何卒御利用下さい。



小瀧へ!!

- ◇宿泊料 1.50 2.00 2.50
(御滞在は左記料金にて中食料をふくませます)
- ◇日歸浴席料 20
- ◇自炊料 50-80 (入場料・室料
夜具料一切)
- ◇料理…定食 80 1.00 1.50
(その他一品料理洋食)
- ◇湯効 神経痛、リウマチス、胃腸病
痔、婦人病、逆上、中風、肥胖病
(内務省東京衛生試験所検定済)
- ◇諸設備 撞球臺、高級ラヂオ、大廣間
讀書室、近代式浴場と洗面所
水洗式便所、小動物園、タク
シー部、御子様運動器具
- ◇名物 川魚料理(うなぎ、鯉、蜂蜜羊かん)

●女中数名入用●
常磐線湯本驛 小瀧鑛泉
御旅館 瀧の湯
御自炊
電話 (小名濱) 103 肆

祝平市制施行

平寫眞師會

土地・建物・電話金融
種狸分讓

平市搔道小路一
乾産業合資社會
電話五五五番

北川外科

平市新川町二七 (諸橋醫院跡)
醫學博士 北川芳夫
技師 小林良次
電話四六四番
(血液検査毎日) イソデモ 入院出来マス

内臓外科 レントゲン科
泌尿器科

鯉幟・武者人形

奉仕的大賣出し

尙武の節句に相應しい
五月人形・内幟・飾物等
豊富に取揃ひてあります

- ◎立人形 四十錢ヨリ
- ◎内幟 一圓四十錢ヨリ

紙屋吳服店
形部
電話百二十一番



釣とト一ホ貸

丹後澤は招く!!

磐城史上にその名を誇る丹後澤の水は
満々としたへ鏡の如き水面には新装こ
らしたボートが吾等を招き! 幾百年
の謎を秘めた水中には無数の鯉魚が太
公坊を呼んでゐます。
將にこれ! 平市のバラダイス
一日の清遊は
是非丹後澤へ!!

丹後澤遊覽會

「花友」八田與市
平市白銀町 電話六九五番

開業廣告
齒科一般

平市田町(安濟醫院向)
齋藤醫院
東京齒科 醫學士 齋藤賢三

新設 内臓外科
エツキス光線 院長 安齋徹
産婦人科 醫學士 黒澤廣

入院隨意 安齋醫院
平市田町 電話四七五

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院
醫學士 鈴木正男
平市田町藤田女學校前 (電話五八番)
(入院のお需に應ず) (自炊の便あり)

食事 喫茶 酒場

イワキサロ

男給の店

町田・平 (二五三電)

高久病院

平市田町 (電話五二三番)
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

吉田眼科醫院

平町紺屋町(電話六八番)

産婦人科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄
藥局
平市新川町十九

木村病院

入院隨意 病室完備
電話一六四番